

では県と同社で高齢運転者の運転能力診断したり、ドライブレコーダーを貸与したり交通事故防止を努める。

、新型コロナの影響でウェブ開催を予定す主催の物産展「地方創生フェスタ」での県品や、インバウンド（訪日外国人客）向け支援などで、地域活性化を図る。

式は同日、県庁であり、河野知事と同社の社長ら6

席＝写真  
社長は産業振  
域活性化  
安全な  
くりにつ  
り」、河  
は「コロ  
と健康を守る大切さを感じている。締結  
たい」とあいさつした。

**新型コロナ関連情報**

**九州11月から特急を一部運休**

九州は18日、一部の在来線特急を対象に11日間の間、計25本の列車を運休もしくは区間運休すると発表した。新型コロナウイルスの影響で利用が低調で、需要回復も見込めないためと説明した。

関係では、宮崎一鹿児島中央の「きりしん」2本運休。宮崎空港一大分の「にちりん」計3本で宮崎空港一延岡に運転区間を短縮し、宮崎空港一博多の「にちりんシーガイア」1本を大分一博多に変更。代わりに宮崎間の「ひゅうが」を臨時運転する。

**航空協会マスク着用呼び掛け**

航空各社で構成する定期航空協会（東京）は、乗客による着用拒否をきっかけとしたトイレット相次いだことを受け、新型コロナウイルス大防止のため、空港や機内でマスクを着用を、協会のウェブサイトなどを通じて呼び掛けた。協会の担当者は「旅客需要が回復し、4連休を控え、各社で結束して対応する」としている。

ウェブサイトや文書を掲載。感染防止や不安を解消するため、空港や機内で飲食は常時マスクをするよう、理解と協力を求める。理由で着用できない場合、事前に係員



奨学金制度の創設を申し出た鳥山浩さん（前列中央）と、給付を受ける生徒たち＝18日午後、宮崎市・宮崎工業高

# 母校後輩へエール

## 鳥山さん（江坂設備）寄付 （工業会会長）

### 宮崎工高奨学金を創設

母校に恩返し。宮崎市の宮崎工業高（稲用光治校長、820人）は同校卒業生の江坂設備工業会長、鳥山浩さん（80）＝宮崎市＝の寄付金を原資とする返済不要の奨学金制度を創設した。会社創立50周年、傘寿を迎えたことを機に後輩たちを支援したいと鳥山さんが申し出た。本年度の給付生徒15人が決まり、18日に目録を贈呈。鳥山さんは「今の自分をつくったのは高校で過ごした大切な時間。それぞれの高校生活を頑張っ

てほしい」とエールを送っている。

鳥山さんは同校前身の宮崎大淀高を1958（昭和33）年に卒業。高校時代はバレーボール部キャプテン、卒業後は創立100周年時（2005年）の「大淀同窓会長」を務めた。経営者として人材育成に力を

入れてきたこともあり、母校への支援を決めた。奨学金は「鳥山浩奨学金」と名付け、年間5万円を最大2年間給付。「成績優秀、文武両道に取り組みむ」ことなどが条件で、同校が選考する。本年度は全日制11人、定時制4人が選ばれた。

18日の授与式で鳥山さんは、奨学金が入った目録を生徒一人一人に贈呈。受け取った電気科3年の西山尚輝さん（18）は「応援してくださる先輩の存在がありがたい。就職試験に向けて頑張りたい」と話した。

鳥山さんは「高校時代はその後の人生をつくる大切なとき。失敗を恐れずに成功するまで挑戦すること、両親への感謝を忘れないことを心に残し、大事に過ごしてください」と語り掛けた。

（川越裕大）

### 宮崎市 児童および幼児動物画コン 佐藤、手嶋さん最高賞



第49回児童および幼児動物画コンクール（宮崎日日新聞社、宮崎市フェニックス自然動物園主催）の審査は18日、宮崎市フェニックス自然動物園内の動物情報プラザであった。高千穂町幼稚園・保育園23園

・高千穂小6年  
さん、宮崎市・  
の手嶋拓実さん  
れ最高賞の泉知  
市長賞に決まっ  
県内の小学校、  
幼稚園・保育園23

### 地域情報しつかり理

#### 県警察学校 短期生41人

#### 宮口NIB ビジネスに新聞を

講師を務めた法井憲明販売企画委員の紙面を教材に説明。「内容を簡易見出しやリード文を書く際に要約になる」と説明し、記事から見出しをとにも取り組んだ。井ノ又拓実巡査部長が読み方を生かす方について学んだ。

県警察学校（藤川寿治学長）は18日、宮崎日日新聞社のNIB（ビジネスに新聞を）出前講座を活用した研修を、宮崎市天満町の同校で開いた。初任科の短期生（大卒）41人が、新聞の効率的な読み方や仕事への生かす方について学んだ。